

豊丘村障害者活躍推進計画（豊丘村教育委員会）

機関名	豊丘村教育委員会
任命権者	豊丘村教育委員会 教育長
計画期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年間）
豊丘村教育委員会における障害者雇用に関する課題	<p>豊丘村においては、豊丘村教育委員会との特例認定により、両機関を合算して障害者任免状況通報を行っている。</p> <p>令和6年6月1日現在で障害者の実雇用率は2.38%であり、法定雇用率2.8%を満たしていない。また、令和8年7月からは、地方公共団体の法定雇用率が3.0%に引き上げられる状況にある。</p> <p>このため、令和7年度以降、法定雇用率が達成できる対応を検討する必要がある。</p> <p>本計画のもと、障害のある職員を含む全ての職員が働きやすい職場づくりに取り組んでいくことが大切である。</p>
目標	
① 採用に関する目標	職員は、豊丘村（村長部局）からの出向職員で構成されており、独自の職員の募集・採用は行っていない。
② 定着に関する目標	なし
取組内容	
① 障害者の活躍を推進する体制整備	<p>○ 職員は、豊丘村（村長部局）からの出向職員で構成されているため、障害者雇用推進者は村長部局と同一の総務課長を選任する。</p> <p>○ 組織内の人的サポート体制（障害者職業生活相談員に総務係長を選任及び相談窓口を総務課へ設置）を整備するとともに、組織外の関係機関と連携体制を構築し、役割分担及び各種相談先を整理し、関係者間において情報を共有する。</p> <p>○ 障害者職業生活相談員に選任された者について、長野労働局が開催する障害者職業生活相談員資格認定講習を受講させるよう努める。</p> <p>○ 役割分担及び各種相談先については、人事異動等に変更が生じるため、定期的に更新を行う。</p>

<p>② 障害者の活躍の基本 となる職務の選定・ 創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現に勤務する障害者が従来の業務遂行が困難となった場合、負担なく遂行できる職務の選定及び創出について検討する。 ○ 所属長との人事評価面談を行い、障害者と業務の適切なマッチングができているかの点検を行い、必要に応じて検討を行う
<p>③ 障害者の活躍を推進 するための環境整備・ 人事管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相談窓口への相談のほか、人事評価面談の際、障害者である職員に対しては、必要な配慮等の有無を把握することとし、その結果を踏まえて検討を行い、継続的に必要な措置を講じる。 ○ 措置を講じるに当たっては、障害者からの要望を踏まえつつ、可能な範囲内において適切に実施する。 ○ 募集・採用に当たっては、以下の取扱いを行わない。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定する。 ・ 自力で通勤できることといった条件を設定する。 ・ 介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。 ・ 「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する。 ・ 特定の就労支援機関からのみの受入れを実施する。 ○ 中途障害者（在職中に疾病・事故等により障害者となった職員）が生じた場合、円滑な職場復帰のために必要な職務選定、職場環境の整備等や通院への配慮、働き方、キャリア形成などの取組を行う。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各関係法律等に基づき、障害者の活躍の場を拡大できるよう、適切な支援、配慮に努める。